

# 企業概要



株式会社ロジカルバリュー・コミュニケーションズ

代表取締役 菊池 龍児

(所在地：青森県八戸市)



Logical Value  
Communications



## 当社について

- ◆新エネルギー（太陽光、太陽熱、風力、水力、地熱、波力、バイオマス及び廃棄物等）を利用した発電システムの調査立案、研究開発、設計製作、販売、施工、メンテナンス並びにそれらのコンサルタント業務
- ◇LED照明や空調等の省エネルギーに関する機器の導入、販売、リース及びコンサルティング
- ◆土地造成、地域開発、都市開発及び環境整備に関する調査、企画、設計、監理の請負
- ◇各種事業計画の企画、立案並びに経営・営業管理代行業
- ◆人材育成及び能力開発並びに自然エネルギー発電、省エネルギーの為の各種セミナーの企画・運営

上記を目的とし、2015年青森県八戸市に株式会社ロジカルバリュー・コミュニケーションズを設立。同年に香港オフィスを開設し、2021年には福岡営業所を開設しております。

新エネルギーを活用した新しい発電施設の提供を主力業務としており、太陽光や太陽熱・風力・水力・地熱・波力・バイオマス等、自然エネルギーを利用したクリーンな発電を、個人様・法人様に対してお提案。それらに関わる土地造成や、地域開発等、トータルにお客様に企画立案、実行支援を行っております。

併せて当社では現在、国内にて自社太陽光発電施設（総出力 約1.2MW）を運営しております。石炭や石油、天然ガスといった資源を消費することなく、CO2排出量を抑えながら電力を賄え、クリーンなエネルギーの確保・供給により気候変動対策や低炭素社会の実現への貢献を目指しております。また、今後も追加で新たな自社太陽光発電施設の設置・運営を積極的に行う事により更なる貢献を果たしていきたいと考えております。

## 現状のSDGsに対するマテリアリティ（重要課題）

大項目	マテリアリティ（重要課題）
環境の保全	エネルギー使用量の削減、再生可能エネルギーの活用、製品における資源使用量削減
従業員の働きがい	従業員の体の健康保持、休暇の取得奨励、多様で柔軟な働き方の推進
地域社会への貢献	地域金融機関との連携、地域のSDGs意識の向上
コンプライアンス・ガバナンス	コンプラ体制の構築、業務効率化や生産性の向上、デジタル技術の活用

# 株式会社ロジカルバリュー・コミュニケーションズ SDGs宣言書

当社は、国際連合で採択された持続可能な開発目標（SDGs）の達成に、以下のマテリアリティ（重要課題）への取り組みを通じて貢献します。



2023年6月16日  
株式会社ロジカルバリュー・コミュニケーションズ  
代表取締役 菊池 龍児

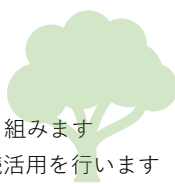
## マテリアリティ（重要課題）

### 環境の保全

再生可能エネルギーの有効活用を推進致します。

#### ▼目標・取り組み内容

- ・太陽光発電施設の建設、事務所節電による省エネに取り組みます
- ・太陽光発電施設の建設により再生可能エネルギーの継続活用を行います
- ・資料の電子化を行い、ペーパーレス化を促進します



### 従業員の働きがい

ワークライフバランスとダイバーシティの実現により、ディーセントワークを意識した働きやすい職場環境作りを推進致します。

#### ▼目標・取り組み内容

- ・定期健康診断の実施および健康管理を行います
- ・仕事とプライベートの両立が出来るよう休暇取得を推奨します
- ・資料の電子化によるノマドワークを促進します



### 地域社会への貢献

地域社会発展のための貢献を推進致します。

#### ▼目標・取り組み内容

- ・地域金融と連携し、SDGs貢献の取り組みを行います
- ・地域住民に対し当社のSDGsの取り組みの発信を行います



### コンプライアンス・ガバナンス

社内体制の整備と業務効率化を推進致します。

#### ▼目標・取り組み内容

- ・従業員のコンプライアンス意識の向上を図ります
- ・コミュニケーションにより業務効率化や生産性向上に繋げて参ります
- ・デジタル技術を活用した作業の効率化を図ります

